

ほんのひろば

2019年^{ねん}
だい第29号^{ごう}

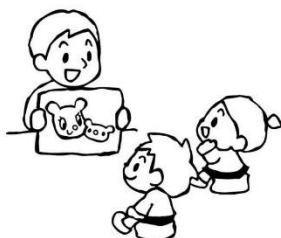


おはなしかいのお知らせ

みんなは、おはなしかいにきたことはあるかな？ 学習センター・和室でまってるよ♪

おはなしひろば

4さい～小学生むけ



これからの よてい

ひにち	テーマ
7月6日(土)※	お皇さま
8月3日(土)	ひんやり
9月7日(土)	見あげてごらん

※ 年に2回のおはなしかいスペシャルです。

★毎月1回(予定を確認してください) ★午前11時～11時45分

★テーマにあわせた絵本のよみきかせ、本の紹介、手あそびなど。

※おはなしかいのスタンプカードがあります。スタンプをあつめるとプレゼントがもらえるよ。

おひざにだっこの おはなしかい

3さいまでのお子さんと保護者むけ



これからの よてい

7月11日
8月8日
9月12日※
10月10日

※ 年に2回のおはなしかいスペシャルです。

★毎月第2木曜日 ★午前10時30分～11時

★絵本のよみきかせ、手あそびなど。

おはなしかいのようす

「おはなしひろばスペシャル」のようすです。しちようかく室に集まって、楽しくおはなしをきいたり、工作をしています。ブラックパネルシアターや大きな絵本など、めずらしいプログラムが見どころです！



としょかん おすすめのほん



『知っておきたい教科書に出てくる故事成語 1』

全国漢文教育学会／編 汐文社 (B81-シツテ)



昔の中国のできごとや、伝えられてきたことを「故事」といいます。そして「故事成語」とは、故事をもとにして生まれた言葉です。難しい言葉でも、たとえイラストでわかりやすく紹介されています。ぜひ楽しみながら勉強してみてください。

『おれからもうひとりのぼくへ』

相川 郁恵／文 佐藤 真紀子／絵

岩崎書店 (Y913-アイカ)

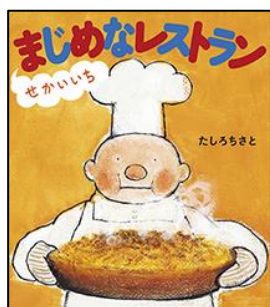


放課後、いつものように公園に向かった小学4年生のおれ。そこに突然、おれとそっくりな男の子が自転車で現れてぶつかりそうになって消えた。その時から、今までの世界と別になったみたいに、みんながちよっとちがっていて……？

友達っていいなと思える、ちょっとふしぎなおはなしです。

『せかいいちまじめなレストラン』

たしろ ちさと／作 ほるぶ出版 (E-タシロ)



せかいいちまじめなコックのイタメーニョさんは、おいしい料理をつくるため、しんせんなざいりょうを用意します。ジュースの注文がはいるとらに庭にりんごをとりにいき、おかしの注文がはいるとはちみつをとりにいき……。

おいしそうなりょうりがたくさんでてくる、楽しい絵本です。

『とっきゅう JAPAN!』

もちだ あきとし／ぶん しゃしん 小峰書店 (B53-モチダ)



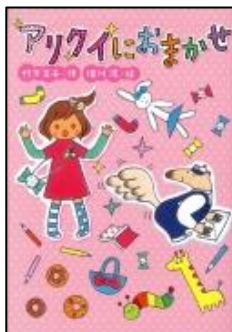
乗り物は好きですか？ 日本のあちこちで、たくさんの特急がかつやくしています。この本を読めば、ふだん遠くに行くときにしか乗ることのできない特急のひみつが、写真でたくさん見られますよ。

見たとたん、ほかの地域の特急に乗りに行きたくなっちゃうかも！？

『アリクイにおまかせ』

竹下 文子／作 堀川 波／絵

小峰書店 (Y913-タケシ)



元気なかわいいココちゃんのがてなものは、おかたづけ。へやがちらかっていて、いつもおかあさんにおこられてばかり。ある日、おかあさんに「かたづけないとアリクイをよぶわよ」と言われてしまいます。すると日曜日、アリクイかたづけサービスとなる3びきのアリクイがやってきて……。

『まよなかのせんろ』

鎌田 歩／著 アリス館 (E-カマタ)



さいしゅうでんしゃも走り終わったまよなかのせんろ。そこでは、せんろのゆがみをなおすマルチプルタイダンパーというしゃりょうがはたらいっています。まいにち少しずつゆがんでしまうせんろをどうやってなおしているのか、まよなかのせんろのひみつをたくさん知ることができます。



おはなしひろばで しょうかいした ほん



テーマ・あたらしい

『999ひきのきょうだいのおひっこし』（Eームラカ）
木村 研／文 村上 康成／絵 ひさかたチャイルド

ぐんぐん大きくなった999ひきのおたまじゃくしのきょうだいは、あたらしい大きな池におひっこしをします。とちゅう、こわーいへびやおなかをすかせたとんびんであって大ピンチ！ みんなで力をあわせてのりこえています。

『メアリー・スミス』

（Eーユレン） アンドレア・ユーレン／作
千葉 茂樹／訳 光村教育図書

メアリー・スミスはよあけまえに、どこかにでかけます。パン屋の前につくと、ゴムのチューブにまめをつめて、息を吹きかけ、まめをコツンとまどに当てました。するとパン屋のおじさんが目を覚まして……。めざまし時計をみんなが持っていない時代、時間通りに朝起こしてくれるめざまし屋さんといわれる仕事をもとにしたおはなしです。

『発明・発見』（B40ーハツメ）

学研教育出版

新しい発明・発見には長い歴史があります。いろいろな発明・発見を地球・宇宙、交通、化学などのテーマにわけ、絵や写真といっしょにしょうかいしています。わたしたちが使っているモノはどのように生まれたのか、おどろきがたくさんあります。

テーマ・お天気

『せんたくかあちゃん』（Eーサトウ）
さとう わきこ／さく・え 福音館書店

せんたくがだいだいだいすきなかあちゃんはうちじゅうのものをせんたくします。それがなくなると、ねこやいぬ、ソーセージまでせんたくしてしまいません。そんなかあちゃんのところに、空からうすよごれたかみなりさまがおちてきて……。

『あしたのてんきははれ？くもり？あめ？』

（Eーノサカ）野坂 勇作／さく 根本 順吉／監修
福音館書店

空をよくかんさつしてみると、これからの天気はどうなるかよそうすることができます。どこに注目するとよいのか、ヒントがたくさんしょうかいされている絵本です。

『あめふりうります』（Eーノムラ）

平田 昌広／文 野村 たかあき／絵・原案 講談社

「ねこがおをあらうと、あめがふる」のいいつたえどおり、ねこきちは、あめをふらせることができます。お金をだしてでもあめを買いきたいという話をきいたねこきちは、あめふりを売りはじめました。はじめは楽にしょうばいをできていましたが、だんだん大いそがしになり……。



おひざにだっこのおはなしかいで しょうかいした ほん



『おうまさんしてー！』（Eーミウラ）

三浦 太郎／作・絵 こぐま社

パッカパッカとおとうさんにおうまさんごっこをしてもらいます。くまさん、おうまさんのせなかにもって、おうまさんごっこをします。さいごは、とてもおおきなきものにみんなでのりますよ。

『おかしなおかし』（Eーヤマム）

石津 ちひろ／文 山村 浩二／絵 福音館書店

おまんじゅうやプリン、ビスケットなどいろいろなおかしたちが、げんきにうんどうをしています。ことばのリズムがたのしい、ことばあそびのえほんです。



いいざかゝたんけん



おとわ つばき
～乙和の椿～

げんじ へいし あらそ じだい おうしゅうふじわらし だいだいつか いいざか おおとりじょう まも さとう
源氏と平氏が争っていた時代。奥州藤原氏に代々仕え、飯坂・大鳥城を守る佐藤
いちぞく どうしゅ さとうもとはる つぐのぶ ただのぶ ふたり むすこ みなもとのよりともし へいし
一族の当主・佐藤基治には、継信と忠信という二人の息子がいました。源頼朝が平氏
と戦うために兵をあげる時、平泉の奥州藤原のもとにいた源義経も戦に加わる
ことになり、継信と忠信は義経のお共として母・乙和たちに見送られ出陣しました。

あに つぐのぶ へいし たたか よしつね いのち お たたか しょうり
しかし兄の継信は平氏との戦いで義経をかばって命を落とし、戦いに勝利した
よしつね せいりよく よりともし いか か いのち ねら
義経も、その勢力が頼朝の怒りを買って、命を狙われるようになってしまいました。

いろいろ せつ おとうと ただのぶ あらそ なか な
色々な説がありますが、弟の忠信もその争いの中で亡くなったといわれています。

よしつね ひらいずみ のが とちゅう いおうじ た よ つぐのぶ ただのぶ とむら
義経は平泉へ逃れる途中に医王寺に立ち寄り、継信と忠信を弔いました。しかし、
むすこ うしな はは おとわ かな なく ひび おく おとわ しんぱい
息子たちを失った母・乙和は悲しみ、泣き暮らす日々を送ります。そんな乙和を心配
した継信の妻・若桜と忠信の妻・楓は、乙和を元気づけるために甲冑をまとい、継
信と忠信になりきって「ただいま凱旋しました」と宣言したといひます。

いおうじ さとうもとはる おとわ はか みなみがわ つばき なか いっぽん はな さ
医王寺の佐藤基治と乙和の墓の南側には椿がありますが、その中の一本は花が咲
かず、つぼみのまま落ちてしまいます。息子を失った乙和の悲しみが乗り移ったかの
ような不思議なその椿は、いつからか「乙和の椿」と呼ばれるようになりました。

＜参考にした本＞

『瑠璃光百葉集』信楽社／制作 瑠璃光山医王寺（K188-ルリコ）

『ふくしまの民話 18話』ふくしま民話茶屋の会／編集 福島民話茶屋の会（K388-フクシ）

『しのぶ・あだたらのむかしばなし』麦わらぼうしの会／著 歴史春秋出版（K913-シノブ）

ほんのひろば 第29号 2019年6月発行



携帯サイトからも
蔵書検索ができます。



編集：飯坂学習センター図書室

〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6-11 TEL 542-2122

発行：福島市立図書館

〒960-8018 福島市松木町1-1 TEL 531-6551

ホームページ <http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>

携帯ホームページ <http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/library/>